

証券コード：9012

# 株主の皆様へ

## 第203期 中間期事業報告書

2025年4月1日 ▶ 2025年9月30日





# 中間期事業概況

拝啓 株主の皆様には、平素から当社および当社グループの事業に対して格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当中間連結会計期間（2025年4月1日から2025年9月30日まで）の業績につきましてご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におきましては、観光需要が堅調に推移したものの、物価の上昇など、注視が必要な状況が続きました。

このような中、当中間連結会計期間の業績につきましては、営業収益は2,828百万円（前年同期比9.8%増）、営業利益は296百万円（同257.6%増）、経常利益は274百万円（同304.7%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は235百万円（同827.7%増）となりました。

当社では、株主の皆様をはじめ、お客様、沿線地域社会の信頼に応えられる企業となるため、安定した利益の計上と強固な経営基盤の構築を図ると共に、コンプライアンス、環境対策、リスク対策など企業の社会的責任を果たすべくCSR経営を積極的に推進してまいります。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

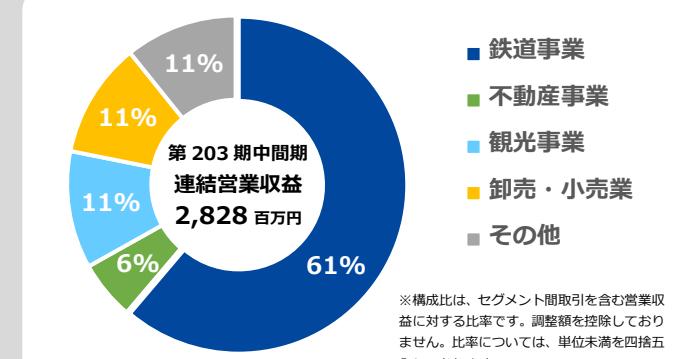
2025年12月

秩父鉄道株式会社

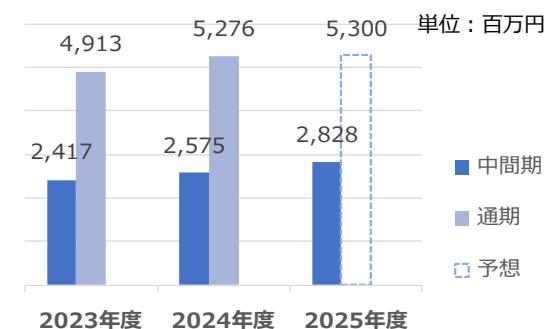
代表取締役社長 牧野 英伸

## 連結決算の概要

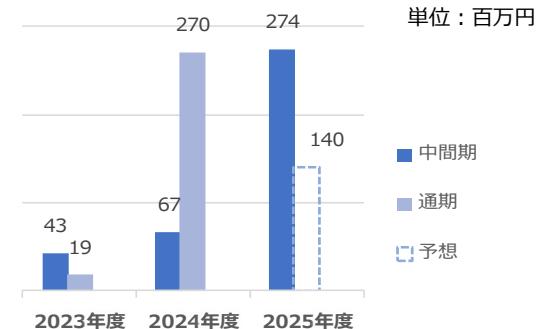
### セグメント別営業収益構成比



### 営業収益



### 経常利益





# 事業概況

当社グループは、鉄道事業、不動産事業、観光事業、卸売・小売業、その他の事業を展開しております。  
当中間連結会計期間におけるセグメント別の事業の概況は次のとおりです。

## 鉄道事業



鉄道事業におきましては、旅客部門は、S Lパレオエクスプレス運行区間の延伸を初めて実現させた行田市駅発「S L 日本遺産のまち行田号」をはじめ、沿線市町などと連携した企画列車を運行いたしました。また、需要の動向を踏まえ、繁忙期において臨時列車を運行するなど、積極的な旅客誘致に取り組みました。これらのほか、前期に実施した旅客運賃の改定の効果もあり、旅客収入は前年同期に比べ増加いたしました。

貨物部門は、輸送量が増加したことにより、貨物収入は前年同期に比べ増加いたしました。

営業費用は、修繕工事の一部が第3四半期以降に変更となったため修繕費が前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、営業収益は1,835百万円（前年同期比11.9%増）、営業利益は125百万円（前年同期は89百万円の営業損失）となりました。

## 不動産事業



不動産事業におきましては、賃貸ビルの入居率低下などにより、賃貸収入は前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、営業収益は169百万円（前年同期比8.8%減）、営業利益は96百万円（同14.4%減）となりました。

## 観光事業



観光事業におきましては、長瀬地域への来訪者が増加したほか、7月にオープンした「SUSABINO テラス」の効果もあり、長瀬ラインくだりや宝登山ロープウェイなど、各施設の収入は前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、営業収益は338百万円（前年同期比32.0%増）、営業利益は85百万円（同139.5%増）となりました。

## 卸売・小売業



卸売・小売業におきましては、コンビニエンスストアの収入などが増加いたしました。

営業費用は、人件費などが増加いたしました。

この結果、営業収益は332百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は7百万円（同23.3%減）となりました。

## その他



建設・電気工事業におきましては、完成工事高が減少いたしました。バス事業におきましては、貸切バスの収入が減少いたしました。

この結果、営業収益は323百万円（前年同期比23.3%減）、営業損失は24百万円（前年同期は9百万円の営業利益）となりました。

## 決算の詳細について



秩父鉄道 IR 情報

▶ <https://www.chichibu-railway.co.jp/corporate/ir.html>





# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表の要旨

(単位：千円)

科目	当中間 連結会計期間 (2025年9月30 日)	前連結会計年 度 (2025年3月31 日)	増減額
(資産の部)			
流動資産	1,888,540	2,030,781	△ 142,240
固定資産	14,952,656	14,869,034	83,621
<b>資産合計</b>	<b>16,841,196</b>	<b>16,899,816</b>	<b>△ 58,619</b>
(負債の部)			
流動負債	3,592,828	3,988,936	△ 396,107
固定負債	8,003,972	7,907,321	96,651
<b>負債合計</b>	<b>11,596,801</b>	<b>11,896,257</b>	<b>△ 299,455</b>
(純資産の部)			
<b>株主資本</b>	<b>△ 1,778,480</b>	<b>△ 2,014,127</b>	<b>235,646</b>
資本金	750,000	750,000	-
資本剰余金	29,459	29,459	-
利益剰余金	△ 2,525,354	△ 2,761,310	235,955
自己株式	△ 32,584	△ 32,276	△ 308
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>7,022,875</b>	<b>7,017,686</b>	<b>5,189</b>
<b>純資産合計</b>	<b>5,244,395</b>	<b>5,003,559</b>	<b>240,836</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>16,841,196</b>	<b>16,899,816</b>	<b>△ 58,619</b>

※記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

## 連結損益計算書の要旨

(単位：千円)

科目	当中間 連結会計期間 自2025年4月1日 至2025年9月30日	前中間 連結会計期間 自2024年4月1日 至2024年9月30日	増減額
営業収益	2,828,241	2,575,467	252,773
営業費	2,532,142	2,492,660	39,482
<b>営業利益</b>	<b>296,098</b>	<b>82,807</b>	<b>213,291</b>
営業外収益	16,216	15,199	1,016
営業外費用	37,483	30,089	7,394
<b>経常利益</b>	<b>274,831</b>	<b>67,917</b>	<b>206,914</b>
特別利益	3,833	46,961	△ 43,127
特別損失	5,397	84,046	△ 78,649
<b>税金等調整前中間純利益</b>	<b>273,268</b>	<b>30,831</b>	<b>242,437</b>
法人税、住民税及び事業税	36,874	4,885	31,989
法人税等調整額	438	489	△ 50
<b>中間純利益</b>	<b>235,955</b>	<b>25,456</b>	<b>210,498</b>
非支配株主に帰属する中間純利益	-	23	△ 23
<b>親会社株主に帰属する中間純利益</b>	<b>235,955</b>	<b>25,433</b>	<b>210,522</b>

※記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位：千円)

科目	当中間 連結会計期間 自2025年4月1日 至2025年9月30日	前中間 連結会計期間 自2024年4月1日 至2024年9月30日	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	219,503	209,265	10,237
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 347,086	△ 187,999	△ 159,086
財務活動によるキャッシュ・フロー	220,585	35,159	185,425
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	93,002	56,426	36,576
現金及び現金同等物の期首残高	1,077,750	981,760	95,989
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,170,752	1,038,186	132,566

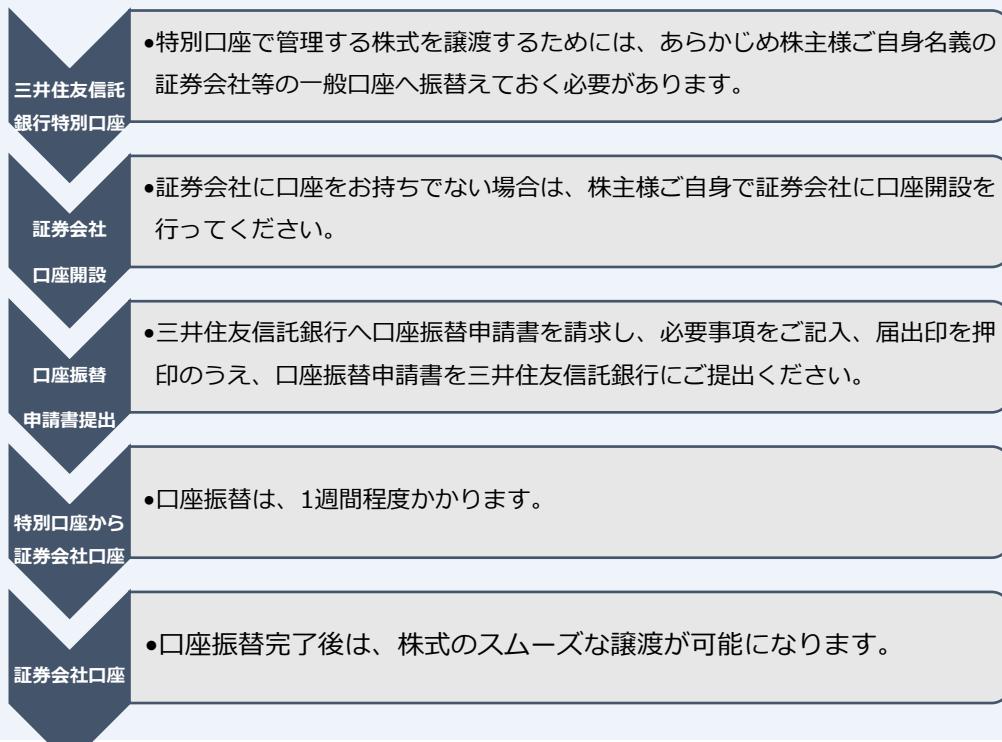
※記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

# 株式に関する各種手続き

## 証券会社に口座をお持ちでない株主様へ

株券電子化（平成 21 年 1 月 5 日実施）の際に、証券会社等の口座で当社株式を管理されていなかった株主様の株式は、当社が三井住友信託銀行に開設した特別口座で管理されています。「特別口座」で管理されている株式を譲渡する場合は、特別口座と同一の名義で開設されている証券会社等の一般口座へ振替を行う必要があります。将来の株式譲渡をスムーズに行えるように、あらかじめ特別口座から一般口座に振替ておくことをお勧めします。

### 特別口座からの振替のご案内



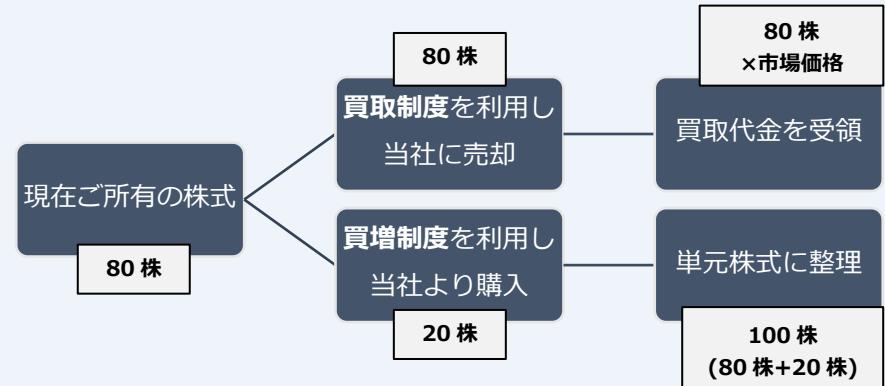
## 単元未満株式の買取・買増制度のご案内

当社の単元株式数は、100 株ですので、100 株未満の単元未満株式は市場で売買することができません。当社では、「買取請求制度」「買増請求制度」を用意しておりますので、ぜひお手続きくださいますようご案内いたします。

### 買取制度

ご所有の単元未満株式を当社に買取るよう請求できる制度です。

(例) 当社株式を 80 株ご所有の場合、その 80 株を市場価格で当社に売却し、代金を受領する。



### 買増制度

ご所有の単元未満株式を 1 単元（100 株）の株式にするために必要な株式を買増すことを当社に請求できる制度です。

(例) 当社株式を 80 株ご所有の場合、20 株を市場価格で当社から購入し、100 株にする。

特別口座・単元未満株式の処理についてお問い合わせ下さい。

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

0120-707-843 (平日 9:00~17:00)



# 株主優待制度

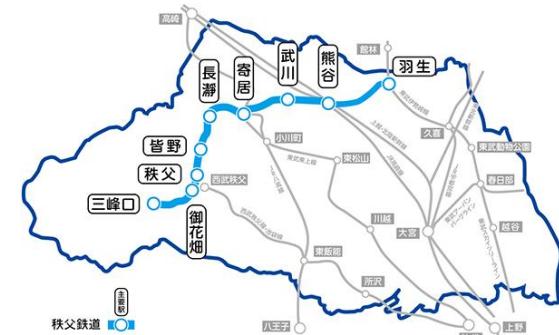
毎年3月31日の最終の株主名簿に記録された株主様に対して、その所有株式数に応じて次のとおり優待乗車証・優待割引券を発行いたします。なお、株主優待の内容や対象施設については、予告なく変更する場合がございます。

## 1. 優待乗車証（定期券式）

ご所有の株式数に応じまして、優待乗車証を発行いたします。

ご所有株式数	乗車証の種類	発行枚数
1,500株以上 2,100株未満	当社電車全線優待乗車証	1枚
2,100株以上	当社電車全線および索道（宝登山ロープウェイ） 全線優待乗車証	1枚

※有効期間：6月1日から1カ年間（5月下旬発送）



## 2. 優待乗車証（回数券式）

ご所有の株式数に応じまして、優待乗車証を発行いたします。

ご所有株式数	発行枚数
100株以上300株未満	2枚
300株以上500株未満	4枚
500株以上1,000株未満	6枚
1,000株以上	10枚

※有効期間：7月1日から1カ年間（6月下旬発送）

## 3. 優待割引券

ご所有株式数100株以上で、優待割引券を発行いたします。

施設名	発行枚数
長瀬ラインくだり	50%割引券 各5枚
ガーデンハウス有隣お食事代 (飲み物は除く)	
宝登山小動物公園	特別入園券 5枚

※有効期間：7月1日から1カ年間（6月下旬発送）



# 役員・株主メモ

役 員 (2025 年 9 月 30 日現在)		株主メモ
代表取締役社長	牧野 英伸	事業年度 毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで
取締役	坂本 昌己	定時株主総会 6 月
取締役	鷹啄 泰則	基準日 定時株主総会 每年 3 月 31 日
取締役	荒船 慎一	期末配当金 每年 3 月 31 日
取締役	曾田 哲也	中間配当金 每年 9 月 30 日
取締役	曾根原 正宏	株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
常勤監査役	藤野 孝男	同事務取扱所 東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 1 号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
監査役	根岸 俊介	(郵便物送付先 お問い合わせ先) 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目 8 番 4 号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-707-843 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の全国本支店においても 行っております。
監査役	正田 孝之	公告方法 電子公告 ( <a href="https://www.chichibu-railway.co.jp">https://www.chichibu-railway.co.jp</a> ) ただし、電子公告によることができないときは、東京都において 発行する日本経済新聞に掲載する方法とします。
監査役	中谷内 茂樹	単元株式数 100 株
		皆様へのお願い 住居表示の変更・ご転居の際は、郵便物が間違いなく届きますよ う、お早めに上記株主名簿管理人にお手続きください。



発行：秩父鉄道株式会社 総務部総務課 TEL 048-523-3311

〒360-0033 埼玉県熊谷市曙町一丁目 1 番地 <https://www.chichibu-railway.co.jp/>